「#県西ウォーキング」でSNSに写真や感想をアップしよう♪

明神ヶ岳コース

曹洞宗の名刹からスタートし、箱根の絶景を手に入れる！

アクセス

スタート 伊豆箱根バス🚻「道了尊」
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」（🚻関本）から約10分

ゴール 箱根登山バス🚻「金時登山口」
※御殿場駅、強羅駅、湯本駅行きとなります。
※「小田原駅」までは🚻「仙石」から約45分です。
※🚻「仙石」までは徒歩約5分です。

※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。

※南足柄市（明神ヶ岳コース）▶

※箱根町 観光協会▶

※富士箱根伊豆国立公園 箱根地域内における歩道利用ガイドライン▶

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
10.8km	4時間50分	1,209kcal

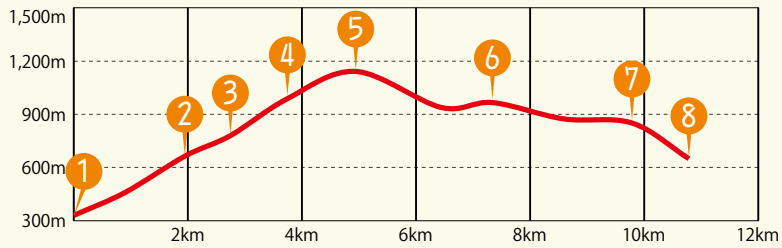
高低差	歩数
834.5m	14,118歩

コースの魅力

【花木】最乗寺のあじさい（6月中旬～7月中旬）、りんどう（10月初旬～10月下旬）、杉並木（県天然記念物）
【景観】明神ヶ岳から眺める富士山・足柄平野・相模湾・芦ノ湖・大涌谷　【歴史】最乗寺多宝塔（市指定文化財）、松平大和守直基の墓（市指定文化財）　【★選】最乗寺の杉並木（かながわの美林50選/かながわの景勝50選）

大雄山駅からバス約10分 … ① 大雄山最乗寺（休憩） ▶60分 ② 明神ヶ岳見晴小屋 ▶30分 ③ 神明水 ▶40分 ④ 明神水 ▶30分 ⑤ 明神ヶ岳山頂 ▶45分 ⑥ 火打石岳 ▶60分 ⑦ 矢倉沢峠 ▶25分 ⑧ バス停 金時登山口（休憩） … 5分 🚻仙石から小田原駅へバス約45分

標高グラフ



コースの概要

曹洞宗第三の荘厳な寺、「大雄山最乗寺」からスタート。天狗伝説の大下駄がある境内脇から「明神ヶ岳」へ向かいます。中腹の湧き水スポット「神明水」に写真撮影用のフォトプロップスを設置しています。小休憩を兼ねて記念写真を撮影してみてはいかが。明神ヶ岳は箱根外輪山のひとつ。頂上からは金時山越しの富士山や、眼下に広がる箱根の絶景が楽しめます。下山後はひと足のばして仙石原湿原に寄ってみては？

360°のパノラマに感動！

明神ヶ岳

展望抜群のコースが魅力の箱根外輪山を形成する山のひとつ。山頂は360度の展望で、晴れていると富士山・金時山・丹沢まで望めます。山頂までの道のりには「神明水」と「明神水」いう水場があり、ひと時の休息を楽しむことができます。

ひと足のばしてみよう！

ジオサイト

仙石原湿原

箱根カルデラの中には、かつては仙石原湖と呼ばれる湖がありましたが、約2.2万年前の神山の噴火により湖が2つに分断され、仙石原側が湿原化して現在の姿となりました。箱根湿生花園では、湿原に生育する植物を観察することができます。仙石原の名の由来は、源頼朝が「この地を拓けば千石ほどの米が獲れよう」と言ったことにあります。

※歩行距離と歩行時間は、南足柄市・箱根町のデータを参照。　※高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。　※掲載情報は、令和7年2月現在のものです。（元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています）。　※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

明神ヶ岳コース

ウォーキング MAP

豊かな自然に癒されながら「最乗寺」を歩こう

「最乗寺（さいじょうじ）」は、参拝や修行の場としてだけではなく、パワースポットとしても知られています。豊かな森の天然フィルターが澄み切った空気を満たし、可憐な野花が広い境内を彩ります。

世界一の大下駄に驚きながら、結界門から317段を上りきると、大雄山の最も高い場所にある奥の院にたどり着きます。歩きながら癒される、何度でも訪れたいスポットです。

シャガ

青いカタバミ草

※奥の院から明神ヶ岳へ登山することはできません。

最乗寺の意外な魅力～美術品

あまり知られていませんが、実は最乗寺にはたくさんの「お宝」が集められています。宝物殿には、かつて寄付などで集められた貴重な美術品・芸術品が所蔵され、参拝者に無料で展示されています。展示品は不定期に入れ替わるので、どの作品に出会えるかは訪れてみてのお楽しみ。

佐藤大寛「富嶽之図」（さとうたいかん ふがくのず）

発行：神奈川県県西地域県政総合センター商工観光課
令和７年３月発行 電話(0465)32-8908